様式第４号（第２条関係）

（表　面）

資産申告書

令和　　年　　月　　日

（宛先）狭山市福祉事務所長

住　所

申請者　　　方書（　　　　　　　　　　　　　）

氏　名　　　　　　　　　　　　　㊞

現在の私の世帯の資産の保有状況は、下記のとおり相違ありません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種　　類 | 有無等 | 内　　　　　容 |
| ① | 家屋 | 自　家 | 所有者氏名：　　　　　　　　　所有地： | 抵当権 |
| 　　　　　　畳 →　　 室㎡　　　　畳 →　　 室　　　　　　畳 →　　 室 |  |
| 有・無 |
| 借　家借　間同　居 | 所有者氏名：　　　　　　　　　所有地： |
| 　　　　　　畳 →　　 室㎡　　　　畳 →　　 室　　　　　　畳 →　　 室 | （家賃月額　　　　　　 　円） |
| ②土　　地 |  | 延べ面積 | 所有者氏名 | 所　在　地 | 抵当権 |
| 宅地 | 自己保有 | ㎡(坪) |  |  | 有・無 |
| 借地 | ㎡(坪) |  |  |  |
| 田畑 | 自作地 | ㎡(坪) |  |  | 有・無 |
| 借地 | ㎡(坪) |  |  |  |
| 貸付地 | ㎡(坪) |  |  | 有・無 |
| 農地以外の不動産 | 有・無 | ㎡(坪) |  |  | 有・無 |
| ③ | 自動車（自動二輪を含む。） | 有・無 | 使用状況 | 所有者氏名 | 車　種 | 排気量 | 年式 |
| 使　用・未使用 |  |  |  |  |

（裏面につづく）

（裏　面）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ④ | 有価証券 | 有・無 | 種　　　類 | 額　面 | 評価概算額 |
|  | 円 | 円 |
|  |  |  |
| ⑤ | 各種保険 | 有・無 | 契　　約　　先 | 契 約 金 | 保 険 料 |
|  | 円 | 円 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ⑥ | 預貯金 | 有・無 | 預貯金先（銀行名・支店名等） | 口座氏名 | 口座番号 | 預貯金額 |
|  |  |  | 円 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ⑦ | 現金 | 有・無 | 円 |
| ⑧ | 貴金属 | 有・無 | 品　名 |
| ⑨ | その他高価なもの | 有・無 | 品　名 |
| ⑩ | 負債 | 有・無 | 借　　入　　先 | 金　　額 |
|  | 円 |
|  |  |

注１　この申告書は、保護を受けようとする方が記入してください。

　２　資産の種類ごとにその有無等について○で囲み、その内容を具体的に右の内容欄に記入してください。

　３　有を○で囲んだ資産については、下記に従って記入してください。

(1)　同じ種類の資産を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。

(2)　有価証券は、例えば「株券、国債」等と記入し、その評価概算額は、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。

(3)　貴金属は、例えば「ダイヤの指輪」等と記入してください。

　４　書ききれない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入の上添付してください。

　５　不実の申告をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。

　　　　一部改正〔平成17年規則31号・26年17号〕